

令和4年度学校評価報告書

1 本年度の重点目標

- ①社会の変化に応じた教育活動の推進
- ②多様な他者と関わる力の育成
- ③社会で生きて働く資質・能力の確実な育成と進路実現に向けた支援の充実
- ④安心・安全な居場所としての環境整備
- ⑤教育の質を高め、学びを保障するための資質・能力の向上対策の研究・実施

2 自己評価結果に対する学校関係者評価

A 達成している B おおよそ達成している C あまり達成していない D 達成していない

評価分野	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		自己評価結果	改善の方策	自己評価の適切さ	改善策の適切さ
管理運営	社会の変化に応じた教育活動の推進について	A	・オンラインによる行事の実施など、引き続き臨機応変に対応しながら適切に教育活動を進める。 ・今後も急速に進む社会の変化をとらえ、本校の教育に生かしていく。	A	A
学校関係者評価委員会における意見		・オンラインは慣れると様々な場面で活用できる。			
学習指導	教育の質を高め、学びを保障するための資質・能力の向上対策の研究・実施について	B	・年次進行による新教育課程の移行への適切な対応を進める。 ・引続き総合的な探究の時間の学習指導を充実し、自己の生き方・在り方を考える力を育む。 ・授業改善を進め、生徒のICT活用について実践を重ねていく。	A	A
学校関係者評価委員会における意見		・実際に生徒の学習活動を見て、スマートフォンやPCを使って発表しており驚いた。			
生徒指導	多様な他者と関わる力の育成について	B	・引続き生徒が抱く困難さを解消できるよう個別の支援体制を充実していく。 ・引続き生徒が主体的に行動できるよう促していく。 ・授業やホームルーム活動等を通して様々な働きかけを粘り強く行う。	A	A
学校関係者評価委員会における意見		・とても丁寧に支援している。本校の存在意義はここにあるかもしれない。			
進路指導	社会で生きて働く資質・能力の確実な育成と進路実現に向けた支援の充実について	A	・引続き多くの生徒の進路行事への参加を促す。 ・生徒自らが諸活動と進路実現との結びつきを認識できるよう、働きかけを強化する。 ・進路に関する情報発信を充実する。	A	A
学校関係者評価委員会における意見		・保護者への働きかけが大事になってきたように感じる。			
環境整備	安心・安全な居場所としての環境整備について	A	・引続き物理的な環境整備や個々の相談・支援体制の充実を図り、居場所としての環境整備を進めていく。 ・引続き防災への備えを行う。 ・引続き適正な事務処理を行う。	A	A
学校関係者評価委員会における意見		・老朽化対策を進めてもらいたい。			

3 次年度の課題と改善方策

次年度の課題	改善方策
個別最適な学びの充実	主体的・対話的で深い学びの実現に向け、横断的・総合的な学習を含めた各種教育活動を進める中で、その意義や個の実現にどう結びつくかを伝えていく。また、生徒自身がICT機器を活用した効果的な学習ができる授業を行うよう実践を進める。
協働的な学びの推進	各授業及びホームルーム活動等を通して、他者を尊重し、多様な他者と関わるることにより、社会性を養う教育を充実させる。

令和4年度 学校評価アンケート 集計結果

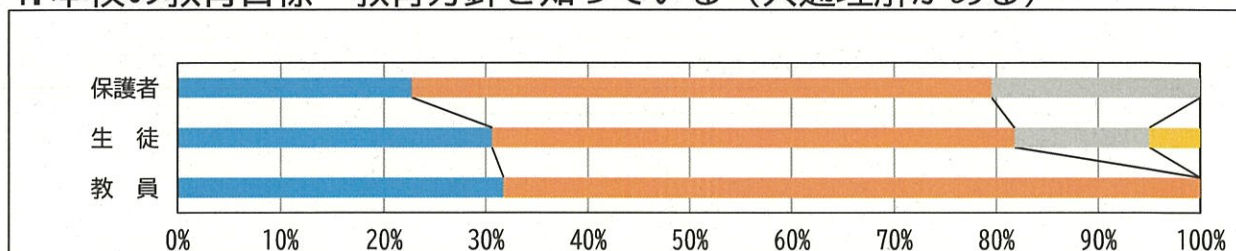
保護者、生徒、教員とも令和4年12月に実施

回収率（回答率）

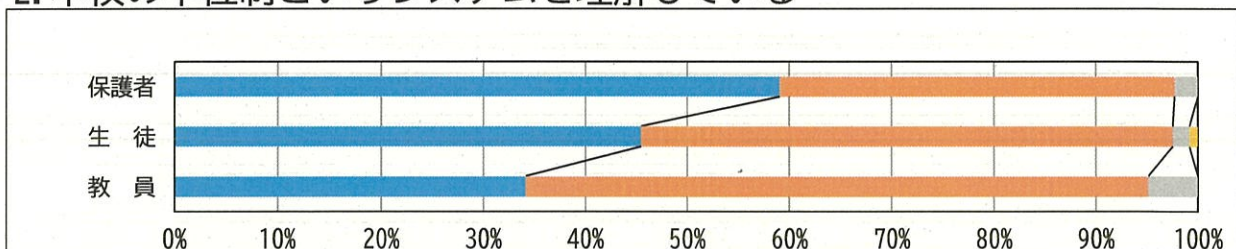
保護者22.1% 生徒60.8% 教員100%

回答の内訳
よく当てはまる だいたい当てはまる
あまり当てはまらない 当てはまらない 無回答

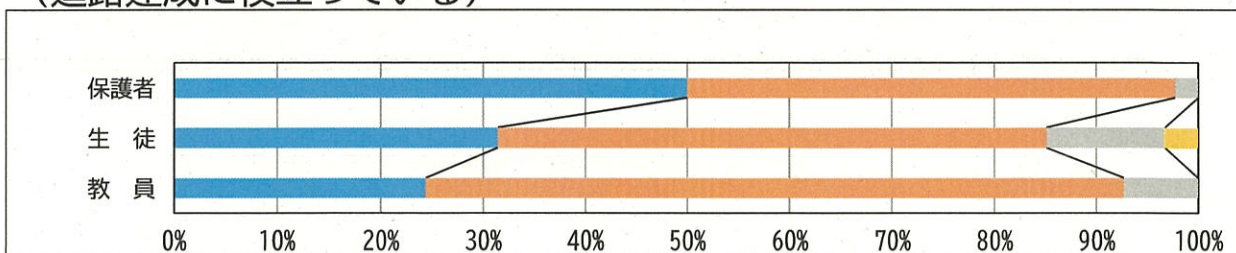
1. 本校の教育目標・教育方針を知っている（共通理解がある）



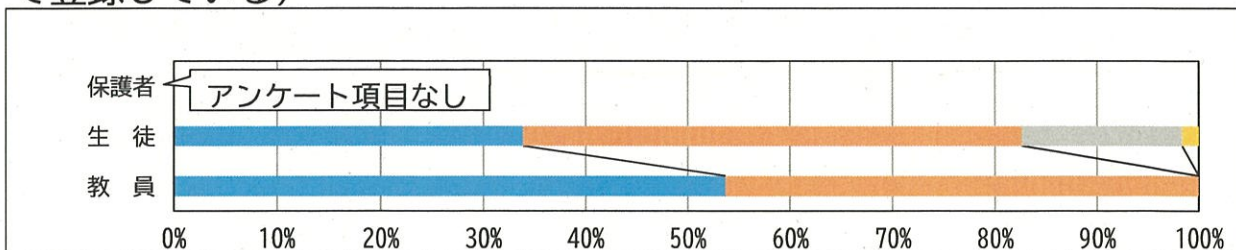
2. 本校の単位制というシステムを理解している



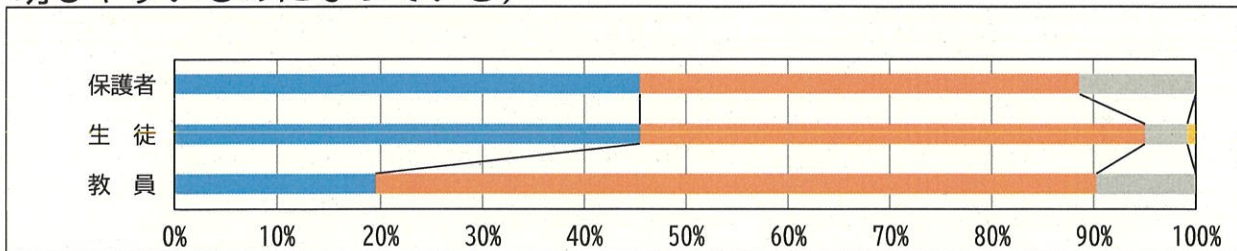
3. 本校の教育課程は生徒の進路希望や実態を踏まえた編成になっている（進路達成に役立っている）



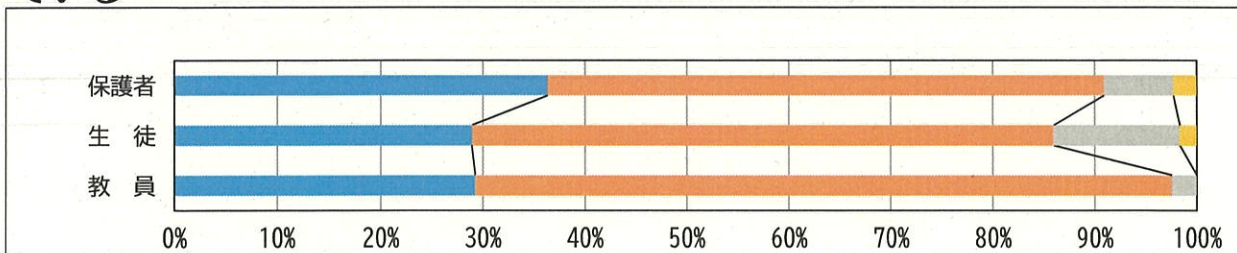
4. 履修登録時のガイダンスが十分おこなわれている（進路希望に基づいて登録している）



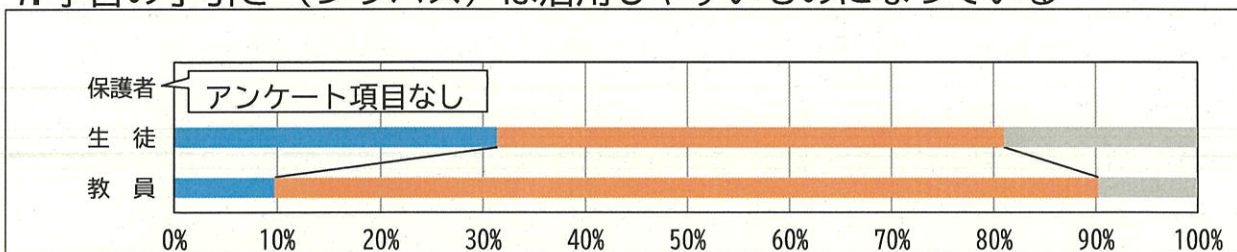
5. 学習の評価や単位の修得、卒業の認定について十分理解している（説明しやすいものになっている）



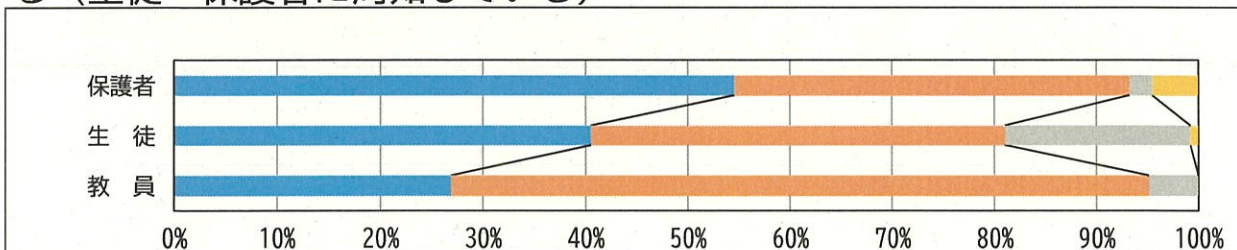
6. 学ぶ意欲を引き出し、学力を身に付けられるような授業がおこなわれている



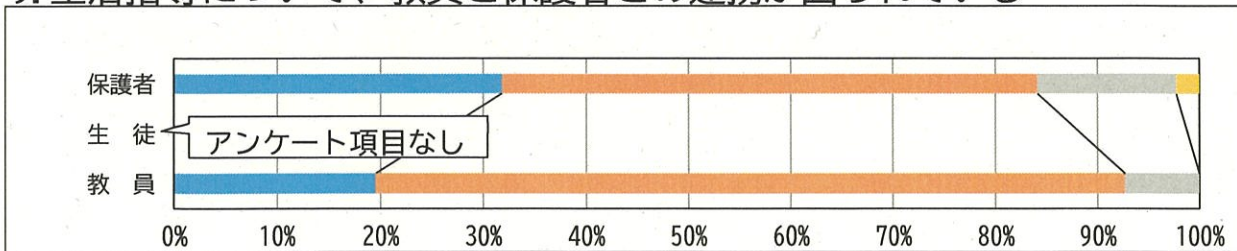
7. 学習の手引き（シラバス）は活用しやすいものになっている



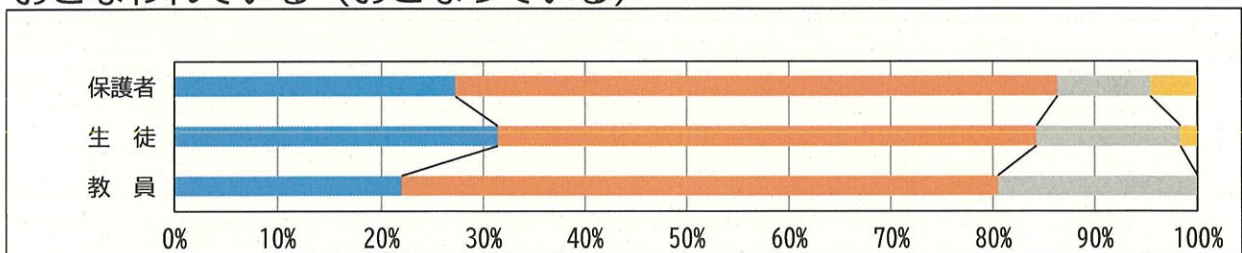
8. 本校が生活指導についての細かい規則を設けていない理由を知っている（生徒・保護者に周知している）



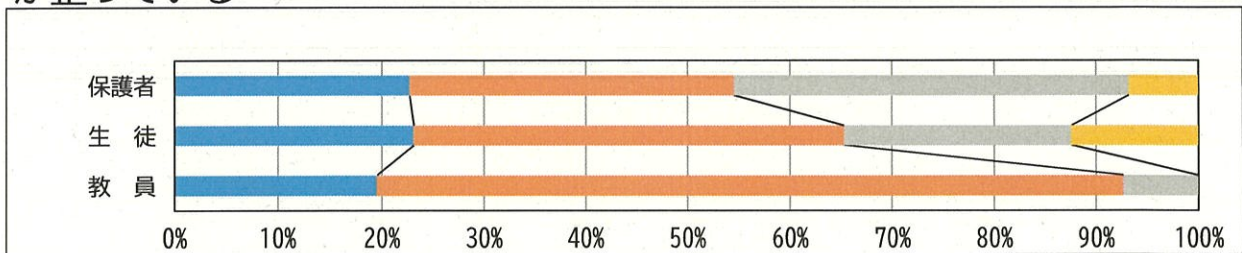
9. 生活指導について、教員と保護者との連携が図られている



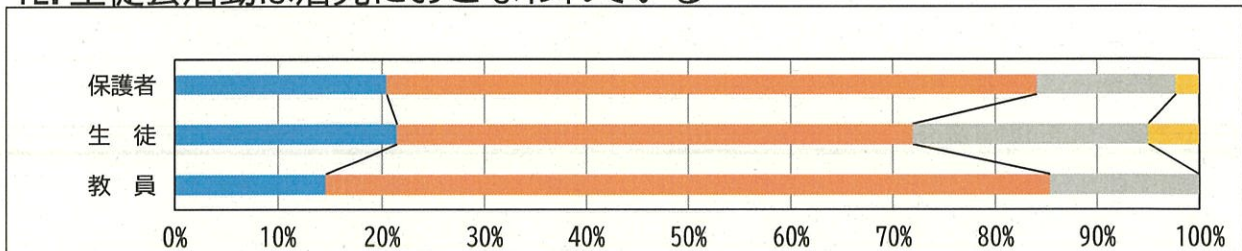
10. 挨拶やマナーなどの基本的生活習慣の確立に向けた指導がおこなわれている（おこなっている）



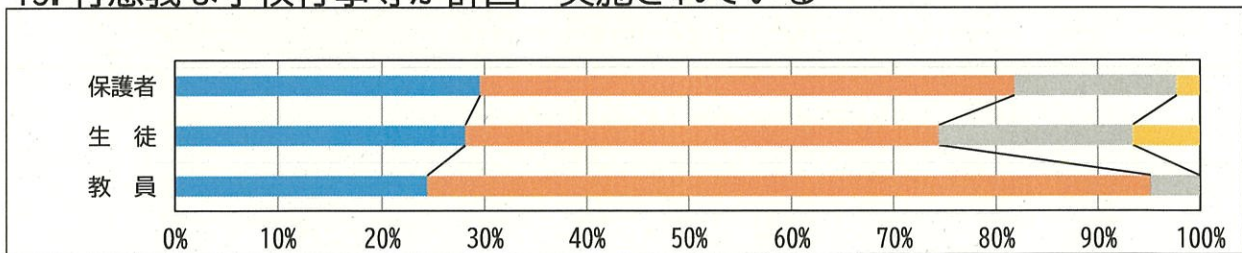
11. 部活動について、生徒が意欲的に発起や登録、活動ができる支援体制が整っている



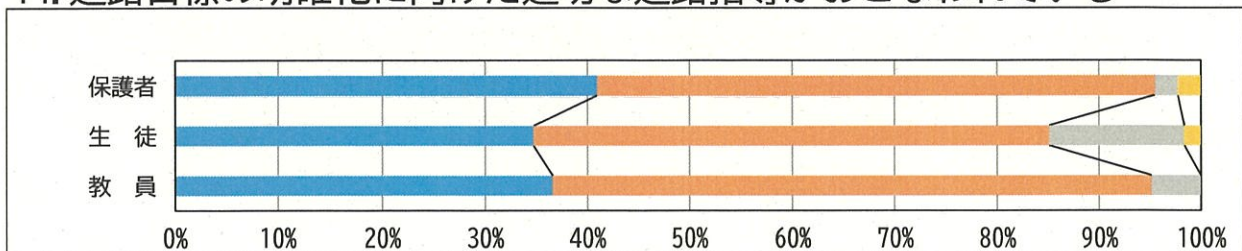
12. 生徒会活動は活発におこなわれている



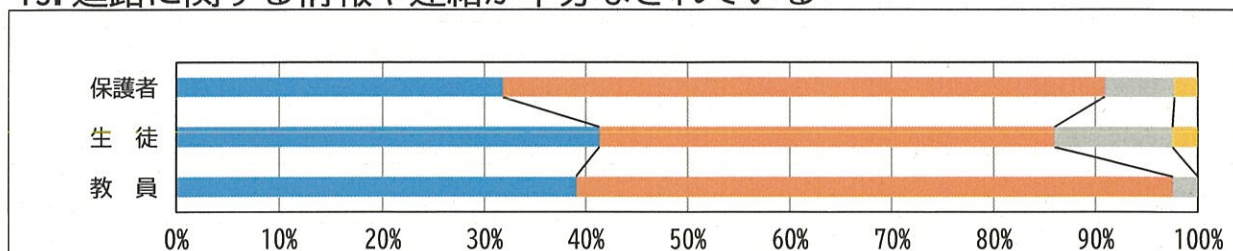
13. 有意義な学校行事等が計画・実施されている



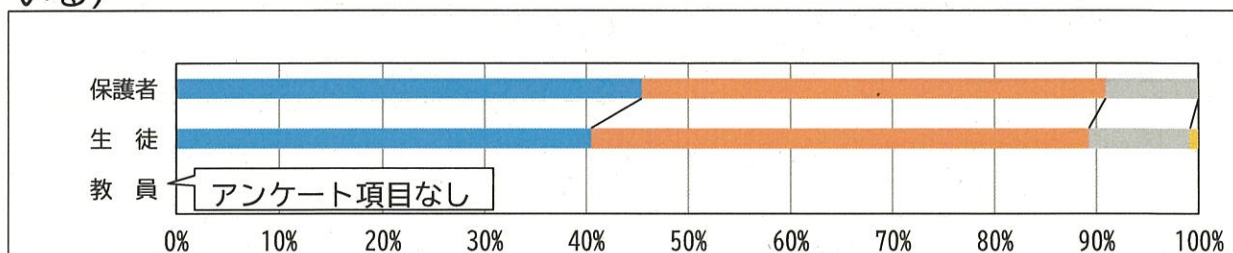
14. 進路目標の明確化に向けた適切な進路指導がおこなわれている



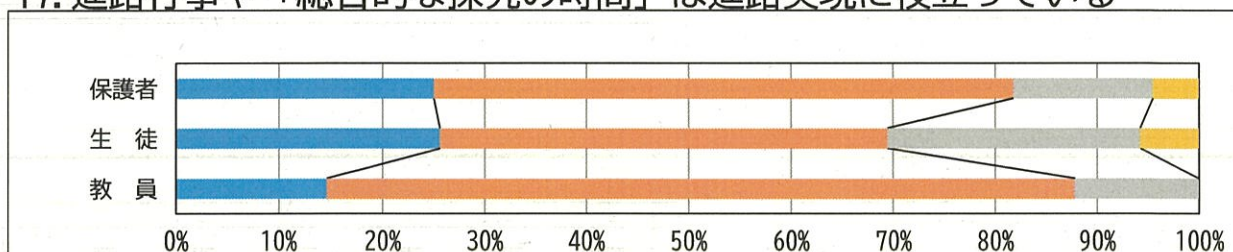
15. 進路に関する情報や連絡が十分なされている



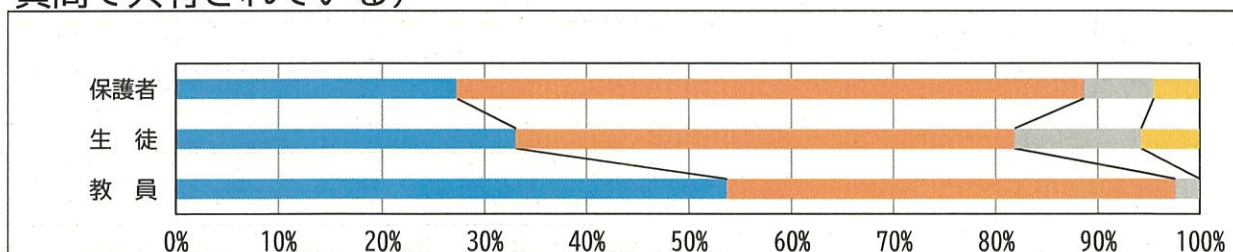
16. 進路について考える機会を多く設けている（進路について話し合っている）



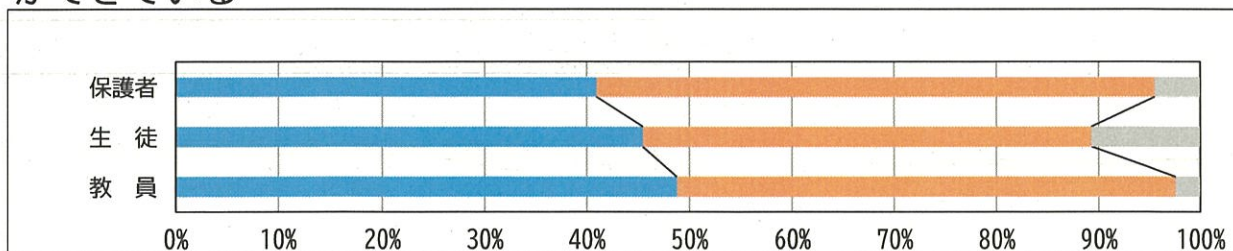
17. 進路行事や「総合的な探究の時間」は進路実現に役立っている



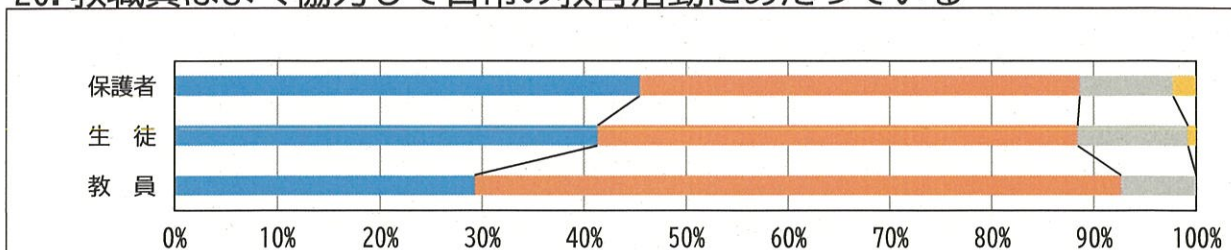
18. 学校は、日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる（取組方針が職員間で共有されている）



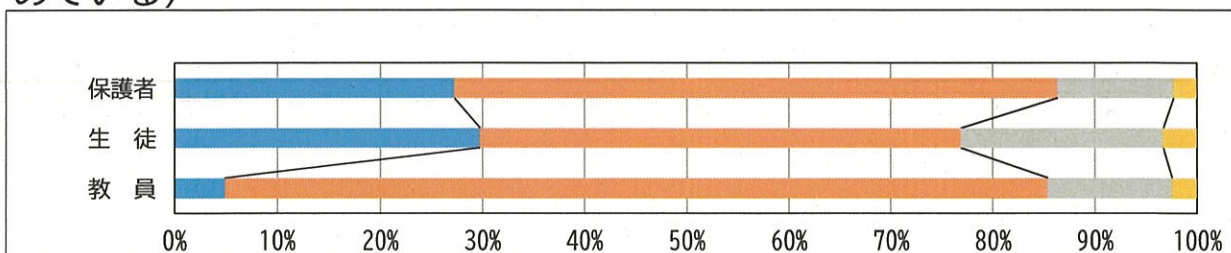
19. 教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる（応じる）体制ができている



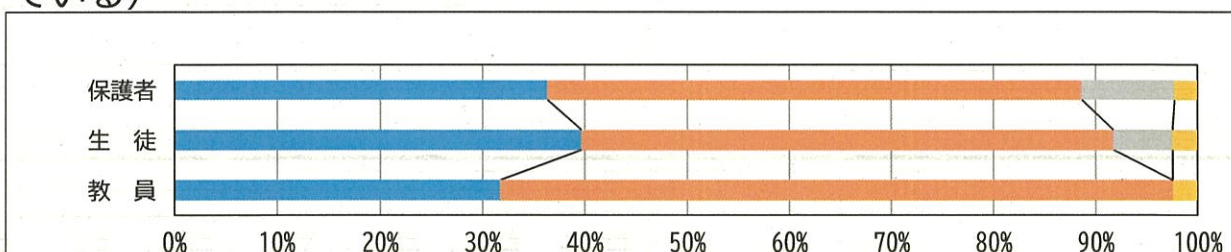
20. 教職員はよく協力して日常の教育活動にあたっている



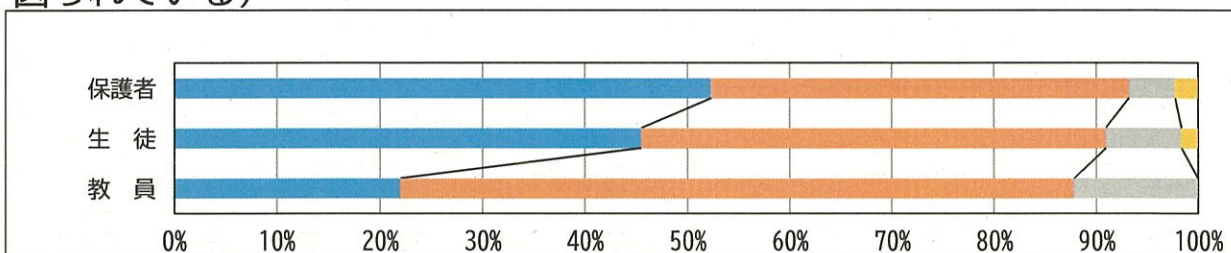
21. 地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる (努めている)



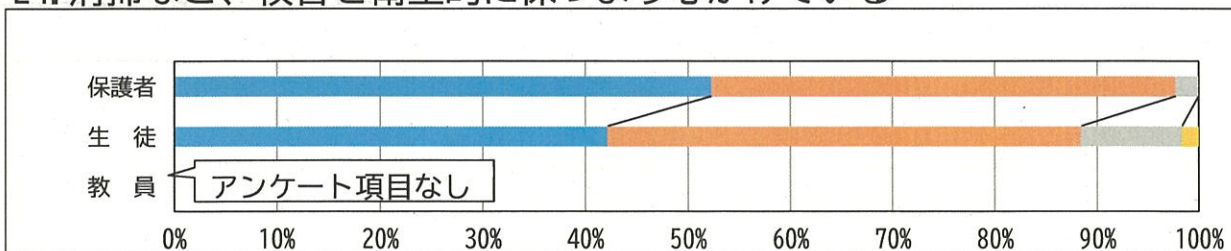
22. 本校から災害・非常時の避難方法や連絡方法が伝えられている (伝えられている)



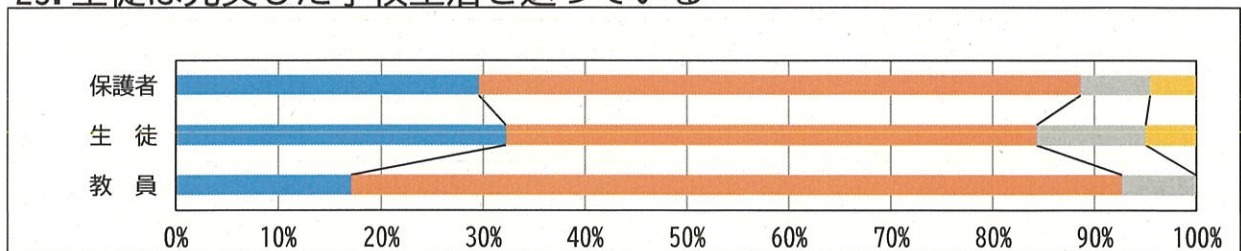
23. 校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている (管理や充実が図られている)



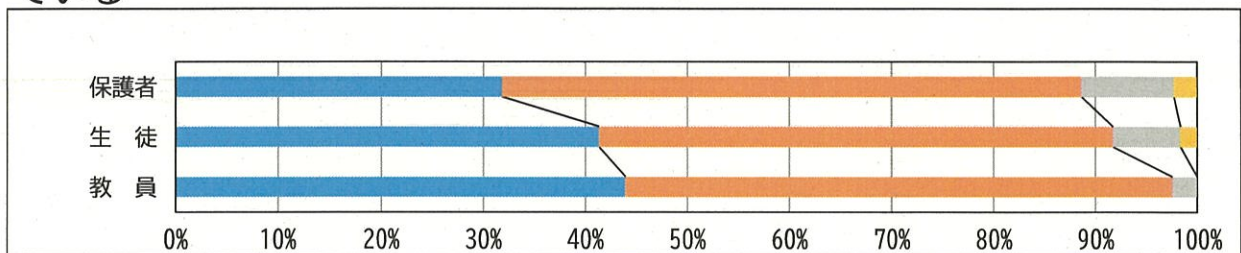
24. 清掃など、校舎を衛生的に保つよう心がけている



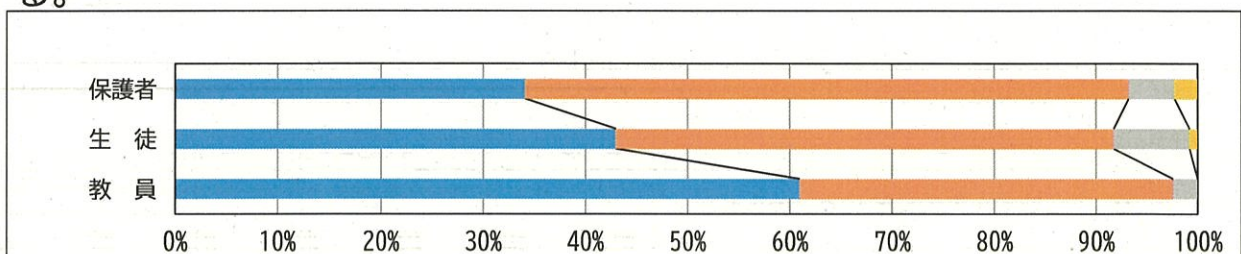
25. 生徒は充実した学校生活を送っている



26. 学校便り・ホームページなどによって、本校の情報は適切に伝えられている



27. 学校は、新型コロナウイルス感染拡大予防対策に適切に取り組んでいる。



自由記述には本校の教育活動に対して肯定的な御意見が多く寄せられました。御協力ありがとうございました。